

国際政治入門

責任者名：中村 香代子

学期：前期

対象学年：1年

授業形式等：講義

◆担当教員

中村 香代子(一般教育 兼任講師)

◆一般目標 (GIO)

政治、経済、文化などあらゆる分野や領域においてグローバル化が進む現代社会において、どのような職業に就いたとしても国際感覚が必要であり、国際的な動向を無視することはできない。グローバル化された社会を生き抜くために、本講義では、国際政治の基礎知識を学び、国際的な秩序がいかに築き上げられてきたのか、また、逆に混迷はどのように引き起こされてきたのかを理解する。その上で、現代の国際関係を多角的に認識し、自ら国際情勢を判断できるようになる。

◆評価方法

授業後のレスポンスシートや小テストなど (50%)、小レポートの提出 (50%) で評価する。

◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
中村 香代子	授業終了後に質問を受け付ける。12:00~13:00 (要予約)	kayoko530@gmail.com	

◆授業の方法

各回のテーマに沿って、パワーポイントを使用し、授業を行います。また、関連した映像資料を用いて理解を深めます。指定教科書はないが、関係資料や授業の要旨のプリントを都度配布します。

授業の際、小テストやコメントや意見を求めることがあります。これらに対する講評を授業で扱うこともあります。また、これらは成績に反映されます。授業での積極的参加を歓迎し、質問はメールでも受け付けます。より深い知識をのぞむ学生には、さらに専門的な書籍や資料を紹介します。

◆教材 (教科書、参考図書、プリント等)

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
参考図書	国際政治	藤原帰一	放送大学教育振興会	2007
参考図書	現代の国際政治	高橋和夫	放送大学教育振興会	2013
参考図書	平和学から世界を見る	多賀英敏編	成文堂	2020

◆DP・CP

[DP1] コンピテンス：豊かな知識・教養に基づく高い倫理観

コンピテンシー：医の尊厳を理解し、法と倫理に基づいた医療を実践するために必要な豊かな教養と歯科医学の知識を修得できる。

[DP3] コンピテンス：論理的・批判的思考力

コンピテンシー：多岐にわたる知識や情報を基に、論理的な思考や批判的な思考ができる。

[CP3] 幅広い教養と歯科医療に必要な体系的な知識を基に、論理的・批判的思考力と総合的な判断能力を育成する

◆準備学習(予習・復習)

授業内で関連する記事、書籍や映像資料を紹介するので、参考にすること。また、授業内で取り上げる時事問題に普段から新聞などで注目しておくこと。授業内で配布するレスポンスシートを完成させること。

◆準備学習時間

授業時間相当の時間を充てて予習と復習を行うこと。

◆予定表

回	クラス	月日	時限	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		4.3	4 ～ 5	【遠隔】 1. イントロダクション 1)国際政治とは何か 2)グローバリゼーション	・国際政治学、国際関係論の視点から、講義の目的とテーマを説明する。 ・現在のグローバル社会とはどのようなものかを身近な事例を通して具体的に述べる・難民問題を取り上げ、国境について考える。	中村 香代子	
2		4.5	4 ～ 5	【遠隔】 2. 国際政治学の成り立ち 1) 国際政治のはじまり 2) 国際政治と国家	・戦争と条約の歴史を通し、国際政治の成り立ちを学び、戦争、条約、国際法を説明する。 ・ヨーロッパにはじまる主権国家体制と国際政治の歴史を述べ、国際社会の規範を説明する。	中村 香代子	
3		4.12	4 ～ 5	【遠隔】 3. 国際政治の歴史 1) ヨーロッパの植民地主義 2)ヨーロッパとアジアの関係	・ヨーロッパ諸国が一方で主権国家体制を保ちながら、他方で植民地支配をしたというダブルスタンダードを説明する。 ・ヨーロッパがアジア諸国に与えた影響を国際政治学の枠組みから比較する。	中村 香代子	

4		4.19	4 ～ 5	【遠隔】 4. ナショナリズム 1) ナショナリズムと戦争 2) 日本のナショナリズム	・近代の国際政治と国民国家の成り立ちを関係づける。 ・近代日本の創生と日本のナショナリズムの思想を踏まえ、日本と他国を比較する。	中村 香代子	
5		4.26	4 ～ 5	【遠隔】 5. 日本の国際政治史 1 1) 日本の植民地主義と戦争 2) 現代日中韓関係の素地	・近代日本における台湾、朝鮮半島への植民地主義を説明する。 ・今日の歴史認識問題の源泉である、近代の日中韓関係について述べる。	中村 香代子	
6		5.10	4 ～ 5	【遠隔】 5. 日本の国際政治史 2 3) 第二次世界大戦と終結 4) GHQ と日本	・第二次世界大戦の事例を中心に、戦争がどのようなプロセスで終結されるのかを説明する。また、極東国際軍事裁判の問題や争点を述べる。 ・GHQ の方針や戦後日本の土台となった占領期の政策について評価する。 ・小テストを通して2～6回の知識を確認する。	中村 香代子	
7		5.17	4 ～ 5	【遠隔】 6. 冷戦 1 1) 冷戦とは何か 2) アジアにおける冷戦	・第二次世界大戦以後、アメリカとソ連という二大大国を中心にして、「冷戦」という構造に巻き込まれていく過程を評価する。 ・冷戦期アジアにおけるアメリカとソ連の影響力を説明する。	中村 香代子	
8		5.24	4 ～ 5	【遠隔】 6. 冷戦 2 3) 冷戦期におけるヨーロッパ 4) EU 統合	・冷戦期のヨーロッパ統合に向けたプロセスを具体的に述べる。 ・ヨーロッパ共同体の国際政治史における意義について評価する。 ・EU が抱える難民問題について予測する。	中村 香代子	

9	5.31	4 ～ 5	【遠隔】 7. 核兵器 1) 冷戦期における核抑止論 2) 核廃絶運動	・核抑止論とは何かを説明する。 ・北朝鮮における核戦略を推論する。	中村 香代子
10	6.7	4 ～ 5	【遠隔】 8. 日米関係 1) 日米安全保障条約 2) 沖縄問題	・戦後、占領期からの対米関係について説明する。 ・日米安全保障条約について述べる。 ・戦後沖縄に集中する基地問題を把握したうえで、普天間基地移設（辺野古）について評価する。	中村 香代子
11	6.14	4 ～ 5	【遠隔】 9. 歴史認識問題 1) 日中韓の歴史認識問題 2) 靖国神社参拝問題	・日中韓の国際関係の火種である歴史認識問題の経緯を概観し、他の地域と比較する。 ・靖国神社の成り立ちを学び、戦前日本での役割を述べる。 ・戦後の靖国神社参拝論争を評価する。	中村 香代子
12	6.21	4 ～ 5	【遠隔】 9. 歴史認識問題 2) 慰安婦問題と歴史教科諸問題 3) 慰安婦像問題と表現の自由	・慰安婦報道の経緯を踏まえながら、日韓関係の中でどのように慰安婦問題が発展していったのかを説明する。 ・慰安婦像や徴用工をめぐる国際情勢について評価する。 ・慰安婦像問題の広がりを理解し、問題の所在を学ぶ。 ・小テストを通して、7～12回の知識を確認する。	中村 香代子
13	6.28	4 ～ 5	【遠隔】 10. 民主化運動 1) 近年の民主化問題とネット、SNSの影響 2) アジアの民主化	・民主主義とは何かを把握し、近年の民主化運動の背景にあるネットやSNSの影響力について説明する。 ・80年代後半における韓国、台湾の民主化、そして、中国の天安門事件を評価する。 ・香港における「雨傘革命」、台湾	中村 香代子

					の「ひまわり運動」について述べる。		
14		7.5	4 ～ 5	【遠隔】 11.感染症と国際機関 1) SARS 2) コロナとナショナリズム	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナによって各国がどのような対策を出したのかを比較する。 ・コロナを通して見えてくる国家の在り方を考える。 	中村 香代子	
15		7.12	4 ～ 5	【遠隔】 12.平和とは何か 1) 平和学 2) 平和構築と国際政治	<ul style="list-style-type: none"> ・ガルトゥングの「積極的平和」という概念を説明する。 ・憲法や「集団的自衛権」など日本における平和の文脈を踏まえたうえで、日本の安全保障と平和構築について評価する。 	中村 香代子	

